

ほんのいえ

ベッドサイドテーブルのような、
しおりのような、
読みかけ本の新しい居場所。

●特徴

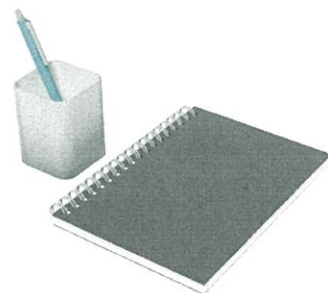
読みかけの本をそのまま乗せることで、
屋根がしおりの役割をはたします。
しおりを探す・ページを覚える必要がなく
さっと読書を終了、再開できます。
屋根の下はスマホやメガネ置きとして。

◎おおさか河内材である理由

木目が美しいおおさか河内材は、
同じく木製であることが多い
フローリング、ベッドなどの家具との親和性も高く、
見せる収納に最適だと考えました。
そこで、誰でも、どこでも使える、
新しい本の居場所をつくるプロダクトを提案します。



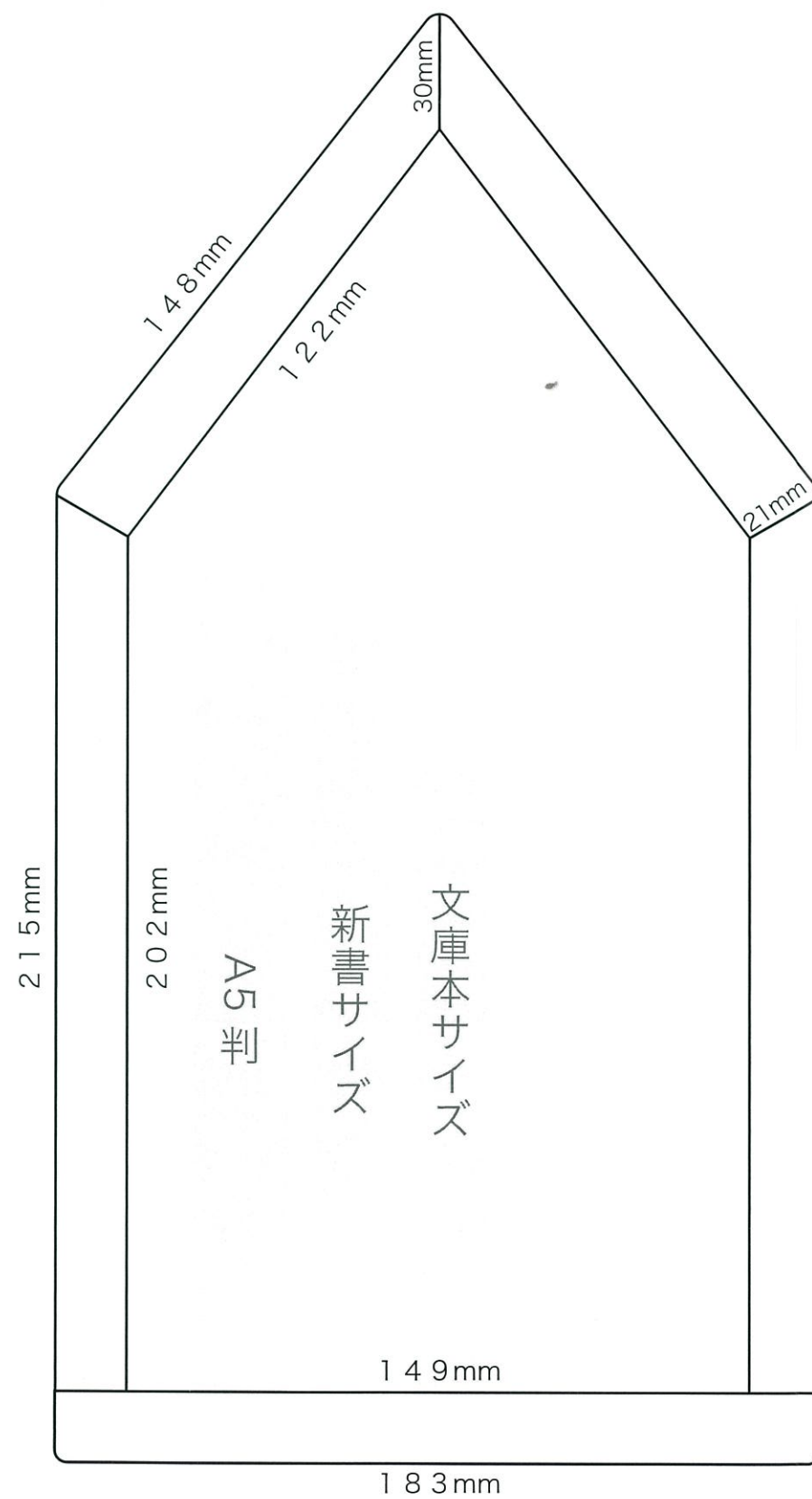
ベッドサイドに置いて
寝る前の読書のお供に
サイドテーブルいらず!



ノートとペンと使うことで
メモスタンドにも。
ふせて置けるので
メモの内容も見えません。



たくさん並べて本棚、
いや、町並みに・・・?



文庫～A5 判サイズ例

W183 . D155 . H350

板の厚み : 15 ~ 20mm

奥行き : 155mm

接合部以外の角 : R2mm

組み立て : ダボ継ぎ